

## 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(756)1555
担当部課名	生涯学習部	横山公民館		
事務事業名	公民館活動費横山公民館		事業コード	15120

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第1節	生涯学習の推進	~63年度
施策名	第2施策	生涯学習活動の支援	

## 2 実施根拠及び関連法令等

相模原市立公民館条例、社会教育法、相模原市立横山公民館規約
-------------------------------

## 3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
地域住民の生涯学習活動を推進するため、ニーズに合った事業等を企画・立案し実行することを目指し、地域から選出された代表の役員とともに運営しているが、指導者の選定やまつり等の企画・運営方法など事業全般について見直す。		横山公民館区内市民ほか	
		対象数	5,390世帯 13,823人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
・市民健康まつりの開催 1回 (委託金150千円)		・公民館の各種学級・講座の充実 ・学校施設の地域開放の推進	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~ 年度

## 4 評価指標

指標名	事業参加者目標達成率	予算配分達成率	
指標式	各年度の参加人数 / 300人 × 100	150千円 / 各年度の参加人数	
指標設定の意図	事業参加人数目標である300人の達成率により成果を表す	参加者一人当たりの委託金配分の数値目標である500円に近づけるように成果を表す	

## 5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	83	96	a 96	b 100	100	
指標	605	519	c 523	d 500	500	
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	150	150	150	150	
	人員・時間数	3人・5時間	3人・5時間	3人・5時間	2人・5時間	
	人件費	63	63	63	63	42
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	213	213	213	192	
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 100.1%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
$\frac{a}{b}$	$\frac{95.6}{100.0} \times 100 = 95.6\%$	$\frac{c}{d}$	$\frac{522.6}{500.0} \times 100 = 104.5\%$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	参加者は年々増加しており、引き続きニーズにあった企画を検討していく。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 B ▼	A : 適応している	理由 :	スポーツ・レクリエーションコーナー、体力測定コーナー、健康相談コーナー等様々な分野で幅広い年代の参加者を対象としており内容面は充実しているが、各コーナーごとで参加人数にひらきが生じており見直すことが求められている。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	飛躍的に参加者が増えない限り一人当たり500円という数値は妥当である。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	地域住民参加の事業であるため、市が実施していくことが適当である。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	参加者の満足は得られているが、地域全般に周知されていない傾向が見受けられる。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	公民館事業の充実を図る意味で有効である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<b>説明 :</b> 地域のニーズにあった事業内容を提供し続けることによって達成率を高めることができる。
	コスト改善余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<b>説明 :</b> 参加者が今後、飛躍的に増大する可能性があり委託金を見直す余地がある。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方			
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	平成12年に「さがみはら健康都市宣言」を宣言したが、健康まつり以外に大勢の地域住民が参加できる健康を考える啓蒙的な事業がないことから今後も継続する。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--